

経営環境委員会 作戦会議 9月例会

9月29日 於 食事苑京阪

協和精工株式会社 山下 正起

今回、経営環境委員会 9月例会「作戦会議」では、自社分析にスポットをあてました。そして、その分析方法としてSWOT分析という手法を学びました。

まず前半には、本業の社長業の他に中小企業診断士としてもご活躍されておられます、洲崎鋳工株式会社代表取締役社長であられる洲崎章弘社長に講師として御講演していただきました。お話の中では、難しい内容を戦国時代の話に例えて話していただいたり、実際の企業の例を挙げていただいたりと聞かせていただく我々にとっては大変分り易く理解を深める事ができました。

その後、食事休憩を挟んでからの後半では、実際にSWOT 分析を実践し、さらに理解を深めました。そこで、弊社をサンプル企業として参加者の皆様にSWOT 分析を行っていただきました。実際の作業では、たくさんの質問もいただきながら拙い会社説明にも関わらず大きな紙にたくさんのご意見を書いていただきました。そして最後に洲崎社長に1グループ選んでいただいて、グループの中からヤスダモデルの安田さんに発表していただき、洲崎社長に解説していただき終了しました。

その後、飛永元代表、辻直前代表からお話していただき、また御講演の中で洲崎社長もおっしゃっていた事で、実際の分析手法を勉強して取り組むことはとても大切だが、それと同じく並行して大切な事は経営者として、思いやビジョンといった根本的な事であるということでした。たくさんの方から貴重なご意見をたくさんいただき、とても感謝いたしております。例会で学んでことを必ず自社に持ち帰って実践していくこう思います。

最後に、たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。また、講師としてお話していただきました洲崎社長ありがとうございました。

